

2020年4月20日

野村インベスター・リレーションズ株式会社

## 企業サイトの部門間調整から解放！

# 「グローナビ管理 on ShareWith®」をリリース

— ヘッダ・フッタ等の共通要素を一括管理 —

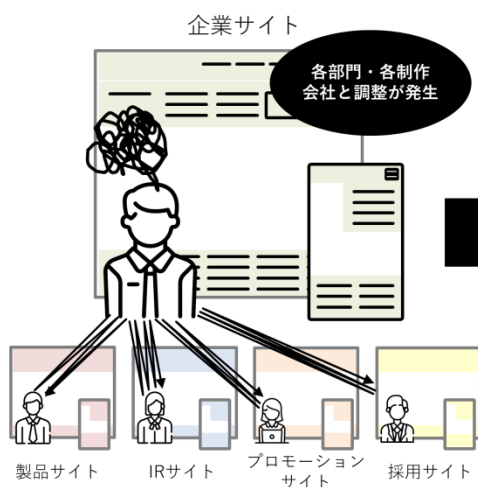
## グローナビ管理 on ShareWith®

野村インベスター・リレーションズ株式会社は、上場企業への導入数 No.1 クラウド CMS\* 「ShareWith®」の新サービス「グローナビ管理 on ShareWith®」をリリースしました。

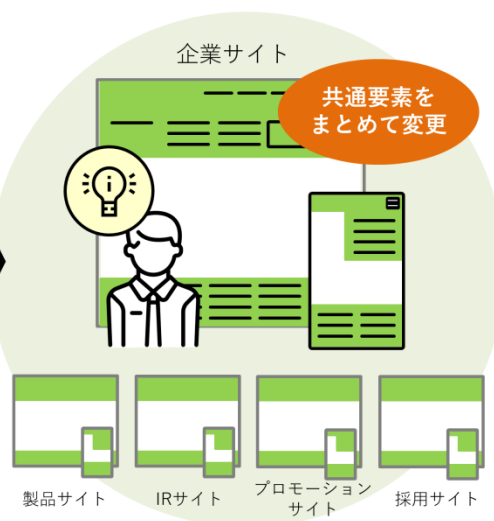
「グローナビ管理 on ShareWith®」は、複数の部門でバラバラに管理されている Web サイトのヘッダやフッタ、グローバルナビゲーション、ドロップメニューなどの共通要素を容易に変更できるよう、「ShareWith®」で一括管理できるようにするサービスです。

Web 管理者の悩みのタネである、Web サイトの共通要素修正の際に発生する、各サイトを管理する社内関係者や外部制作会社への依頼・調整、確認作業。これを一挙にコントロール可能にすることで、サイト管理における生産性を向上、企業の DX（デジタルトランスフォーメーション）推進に寄与します。

### 部門でバラバラ管理のサイト



### グローナビ管理 on ShareWith®



#### <背景>

企業サイトは、広報・IR・採用・ESG・製品サービス部門など、複数の部門によって運営され、さらにそれぞれの部門から別々に委託された制作会社が更新作業を行うなど、結果的に複雑な運営体制になっているケースが多々あります。

特に、ヘッダやフッタ、ドロップメニュー等の共通要素は、Web サイトの基本機能として、ほとんどの Web サイトに採用されていますが、CMS による全体管理が及びにくい部分です。前述のような複雑な運営体制では、Web サイトのページの増減や移動で発生する共通要素更新の度に、サイト管理者が各部門の関係者と連携しながら社外のエンジニアに作業させる必要があり、社内外の調整や検証に多くのコスト（費用・工数）を要します。これが、スピーディな更新・改修を妨げる要因となっているのが実情です。

野村 IR では、「ShareWith®」をお客様にご紹介する際、複数サイトを管理する Web マスターのご担当者様から、共通ナビゲーションのメンテナンスにおける修正作業の煩雑な手続きについてお悩みをお聞きしていたため、この度のサービス開発に繋がりました。

#### <管理可能になる主な共通要素>

- ・ヘッダ（グローバルナビゲーション、ドロップメニュー）
- ・フッタ（フッタサイトマップ、フッタリンク）
- ・緊急告知エリア
- ・サイト全体共通バナー
- ・クッキー取得同意パネル ※GDPR 対応

#### <利用可能な ShareWith®の機能>

- ・編集機能
- ・承認ワークフロー
- ・タイマー設定

#### <セキュリティ>

- ・常時 SSL 化
- ・トラフィック対策（CDN）

#### <デザイン>

- ・自由度の高いデザイン実装
- ・レスポンシブ Web デザイン対応（スマートフォン対応）

<費用・提供時期について>

費用：要お見積もり

提供時期：2020年4月

<ShareWith®とは>

ShareWith®は、広報・IR・採用・ESG・製品サービスなど、複数の部門によって運営されるコーポレートサイトの運営課題（体制・コスト・セキュリティ）を根本から解決し、企業価値発信に専念できるようにするため、CMS・サーバ&セキュリティ・サポートを最適なワンパッケージにした「コーポレートサイトクラウド」です。

2017年にサービスを開始し、現在は上場企業を中心に150社のお客様にご利用いただき、企業のDX推進に寄与しています。

サービスサイト：<https://www.share-with.info>



<野村 IR について>

野村インベスター・リレーションズは、IRを軸に、PR、ER、SRなど企業の広報活動を幅広く支えるソリューションを提供する、総合IR支援企業です。

コンサルティングからソリューション・プロダクトまで、幅広いメニューをベースに、企業のコーポレート・コミュニケーションをワンストップでサポートしています。

コーポレートサイト：<https://www.nomura-ir.co.jp>

<問い合わせ先>

野村インベスター・リレーションズ株式会社

ソリューション部 インテグレートコミュニケーショングループ

ShareWith マーケティング担当

フォーム：<https://www.share-with.info/jp/contact.html>

※緊急事態宣言発令に伴う弊社テレワーク期間中（～5/6 予定 ※延長の可能性あり）は、  
電話での対応を停止させていただいております。

\*株式会社 DataSign 「DataSign Report 上場企業 CMS 調査 2019 年 6 月版」から、サーバーインストール型 CMS を除いたクラウド型 CMS の導入企業数。

\*クラウド型 CMS とは、SaaS（CMS とサーバを一体としたサービス形態）で提供されているものを指し、サーバのみ利用、部分的利用は含まない。

\*SaaS の判定はドメインシグナルの検出、および DNS の CNAME レコード参照による。